

CHOFU SHIROYAMA

園のしおり



令和6年度

社会福祉法人 稲城青葉会

調布城山保育園

入園を希望された保護者の皆様 進級される保護者の皆様

社会福祉法人稲城青葉会は、東京都稲城市にあります。当園は、調布市が建設した園舎に、城山保育園の保育内容を土台として調布の地に2園目として開園しました。

園舎の周りには柴崎公園、かに山キャンプ場、神代植物公園など自然の多く残る場所があるほか小学校、中学校、幼稚園、公民館などの学校や施設も多く集まり、安心して過ごすことができる環境となっております。子どもたちが過ごす保育園は、遊び、学び、生活の場です。恵まれた環境の中で自然と親しむ体験保育を行い、豊かな心と身体をはぐくむとともに、多様な体験を通して子どもたちの人間形成の基礎となる生きる力の土台を培っていきたいと考えています。

保護者の皆様とともに力を合わせて、日に日に成長する子どもたちの明るい未来の基礎づくりができれば幸いです。

園長 石野 正子

城山保育園園歌

作詞 城所 真人

作曲 松本 隆



『城山の保育』と入園に際してご理解いただきたいこと（重要説明事項）

稲城青葉会では、恵まれた自然環境の中で自然と親しむ体験保育を行っています。自然環境の中での体験で子ども達の人格形成の基礎となる生きる力の土台を養っていきたいと考えています。当法人では、下記のようなことを大切に保育を進めて参ります。

自分で考える力を

自然そのものが「遊び道具」になります。「遊びたい」という思いがあれば、子どもはどう使って遊ぶか考えていきます。大人が思いつかない遊びが始まるかもしれません。使い方が決まっていない自然のものだからこそ、自由に考えたり、工夫したりできると思いませんか。発想を膨らますことが生きていくなかで大切な力を育てることにもなります。



自然や命の大切さ

命の大切さを知ることは、生きていく上でとても大切なことです。生きているからこそ命があり、いつかは終わりを迎えます。毎日の散歩中に見る花があるとします。

「芽が出てきたね」「綺麗な花が咲いたね」と話していても冬を迎えるころには、花は枯れてしまいます。枯れた花を見て、とても悲しく感じる子どももいるかもしれません。

「命には限りがある」ということを知ることで、感情性が豊かな子どもになるともいわれています。「今この瞬間を大切にしないと、二度と同じ瞬間はやってこない」ということを、自然の中ではたくさん実感することができます。「生きているとはどういうことか」ということも自然と感ずることができるのではないのでしょうか。



自然の中で遊んで健康に

自然の中で遊ぶときは、走り回ったり、木登りをしたりと、いつも以上に体を思い切り動かします。知らないうちに、子どもの基本的な身体能力を使います。自然の中だからこそ失敗を恐れることなくチャレンジすることもできます。五感をフルに働かせる遊びは健康そのものともいえます。



子どもが主役・大人は見守る

子どもの成長に欠かせないことが「遊ぶこと」です。毎日の遊びのなかで、さまざまな経験ができます。大人が遊びを教えるのもよいのですが、子ども自身が「身近にあるものを使ってどう遊ぶか」や「どういうルールで遊ぶか」など考えることが大切です。

自然の中で遊ぶときには危険が伴うこともあります。子どもは遊ぶことに夢中になってしまいがちです。しかし何でもかんでも「危ないよ」「ダメだよ」と注意するのではなく、大きな怪我をしそうなときなど、大人の助けが必要なときに、しっかり手を差し伸べてあげられるように見守るといいのではないのでしょうか。



留意いただきたいこと

保育参加や送迎などの時に子ども達の様子をご覧になったり、保育園のことで何かご心配・ご不明な点がありましたら、気兼ねなく職員までお知らせください。

園生活の中で、子ども達のやりとりやけんかも社会性を育てる大切な経験だと考えています。子ども達の様子の中で、その時の子どもの姿や生活の一部だけを捉えて他の保護者に話をしたり、SNS等で誤解や不安を招いたり、子どもの未完成な部分の話だけでご判断されたりすることのないようお願いいたします。

尚、保護者の方で著しく当園の保育の妨げになるような行為があったり、他の園児や保護者に強い不安を与えるような言動が見られた場合には、園にて話し合いをもち相互理解を図りますが、ご理解いただけなかったり、言動に改善が認められなかったりする場合は、第三者委員を交えての話し合い、市への報告を行い、協議をさせていただきます。

保育中の怪我について

当法人は厚生労働省の定める基準や法令を遵守し、大きな事故にならないように配慮しています。また、定期的な安全点検や園内で起こった怪我等の原因を元に立てた対策や配慮を職員で共有し、安全な環境で安心して思う存分活動してもらえるよう様々な配慮をしています。しかし、子ども達が怪我をしないように考えてばかりでは主体的な活動は出来ません。子ども達が大きくなった時に大きな怪我につながらないようにするには、沢山の遊びや経験の中で小さな怪我をしながら自分で危険を察知したり回避する（リスクをコントロールする）力を身につけていくことが大切です。

尚、保育中や送迎中に怪我をした場合は、応急手当をした後病院にて治療を受け、翌日以降、集団生活が可能になるまで、誠に申し訳ありませんが保護者の付き添いで通院と休園をお願いします。

既往症や特別な配慮を必要とする場合は健康状況調査票に記入してください。

また、特別な配慮を必要なお子様（食物アレルギー・個別支援が必要）は医師の診断書等の提出をお願いすることがありますが、保育を進めるにあたり必要なものですので提出期限内に提出をお願いします。

このしおりは、お子さまが卒園されるまで保管し、必要な時にご利用下さい。

目次

挨拶		
園歌		
「城山の保育」と入園に際して ご理解いただきたいこと	1	
1. 施設概要			
① 園施設の概略	4	
② 園舎見取り図	6	
2. 保育の内容			
① 保育の理念	7	
② 保育の目標	9	
幼児期の終わりまでに 育ってほしい姿	11	
③ 保育の特徴	14	
④ 保育園の1年	16	
⑤ 子どもたちの1日	19	
⑥ 登降園について	20	
⑦ 食事と離乳食	23	
⑧ アレルギー対応について	29	
3. 保健と健康管理			
① 登園前の体調チェック	34	
② こんな時はお休みしましょう	36	
③ 病気とケガ等で病院受診する際に 確認していただきたいこと	37	
④ 体調不良でお休みする時の園への 連絡について	37	
⑤ こんな時は保護者の方に連絡 いたします	37	
⑥ 予防接種について	37	
⑦ 感染症の登園基準	38	
⑧ ケガについて	41	
⑨ 薬について	42	
⑩ 持病、食物アレルギーについて	42	
⑪ 便・吐物・血液の対応について	43	
⑫ 病院・相談機関	44	
⑬ 乳幼児突然死症候群	46	
4. 家庭との連携			
① 保育時間	47	
② 園からのお知らせ	48	
③ 提出書類について	49	
④ プライバシーを守るために	50	
⑤ プライバシーポリシー	51	
⑥ WEB 連絡帳	53	
⑦ お支払方法は？	54	
⑧ このような研修を受けています	54	
⑨ ご意見・ご要望を受け付けています	55	
・保育園に対してのご意見・ご要望を お述べになる機会について			
・利用者相談室「苦情申出窓口」の設置について			
5. 準備物の案内			
① 園生活に必要なもの	56	
② ご用意していただく物のサイズ	59	
③ 名前はここに	60	
④ ピクニック・遠足について	60	
⑤ こんな衣類がおすすめです	61	
6. 防災と安全管理			
① 災害発生時における保育園の対策	62	
② 安全計画	64	
③ お子さんの安全を守るために	65	
7. 子育て支援			
① このような取り組みを行なっています	69	
8. 資料			
① 子育て支援制度をご存知ですか	70	
② 児童憲章	70	
③ 虐待とは	71	
④ 調布市子ども家庭支援センター	72	
⑤ 休日保育事業とは	72	
⑥ 病児・病後児事業とは	73	

※ この「園のしおり」調布城山保育園運営規程に
基づき作成しています。

全文に関しては、玄関カウンターに閲覧用が置いて
ありますのでご覧ください。

1. 施設概要

① 園施設の概略

施設名

ちょうふしろやまほいくえん
調布城山保育園

所在地

〒182-0013

東京都調布市深大寺南町3丁目17-35

TEL 042-(452)-9496

FAX 042-(452)-9497

URL <http://www.aobakai.or.jp/>

E-mail chofu-shiroyama@aobakai.or.jp



定員・クラス編成

認可定員60名

内訳

クラス名	ひよこ	あひる	ペンぎん	ねこ	とら	らいおん
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
認可定員	6名	10名	11名	11名	11名	11名
保育士配置	2名	2名	2名	2名		

※受入定員は年度当初に入園希望数により基準の範囲で変更しています。

規模

敷地面積	402.78㎡
延床面積	461.95㎡
構造規模	鉄筋コンクリート造 3階建て
工期	着工 平成19年12月 竣工 平成20年6月
開園日	平成20年10月1日

開園時間

7:00~20:00 13時間開園(延長保育時間を含む)

*「保育短時間」利用区分の方は8:30~16:30(一日最大8時間)の保育時間になります。

休園日:日曜・祝日・年末年始 12/29~1/3

入園対象児

0歳児~5歳児 就学前まで

産休明けの生後57日を経過し健康診断の結果、健康であること

児童福祉法による入所児童であること

事業概要

延長保育・・・・・・18:00～20:00

*「保育短時間」利用区分の方は7:00～8:30・16:30分以降が延長保育になります。

産休明け保育・・・・・・生後57日目より

障がい児保育・・・・・・集団保育が必要で、可能な範囲で受け入れています。

地域子育て支援・・・・・・親子体験保育、子育て相談、小中高生の育児体験受入等

職員体制

園長、主任、保育士、看護師、衛生推進者、栄養士、調理師等

〈都の基準以上の職員配置をしております〉

（給食業務はシダックスフードサービス（株）に委託しています）

嘱託医

石川こどもクリニック

医師 石川 幸子

調布市西つつじヶ丘 4-15-6

042(440)7181

ローレル歯科医院

医師 相田 忠輝

調布市富士見町 2-21-95

042-488-7478

グループ園

城山保育園

〒206-0803 稲城市向陽台6丁目4番

TEL 042-378-4680 FAX 042-378-4710

E-Mail: shiroyama@aobakai.or.jp

URL: <http://www.aobakai.or.jp/>

城山保育園 上石原

〒182-0035 調布市上石原3丁目8-10

TEL 042-490-2031 FAX 042-490-2032

E-Mail: shiroyama-kamiishi@aobakai.or.jp

URL: <http://www.aobakai.or.jp/>

城山保育園 南山

〒206-0804 稲城市百村 1461 番1

TEL 042-401-6442 FAX 042-401-6441

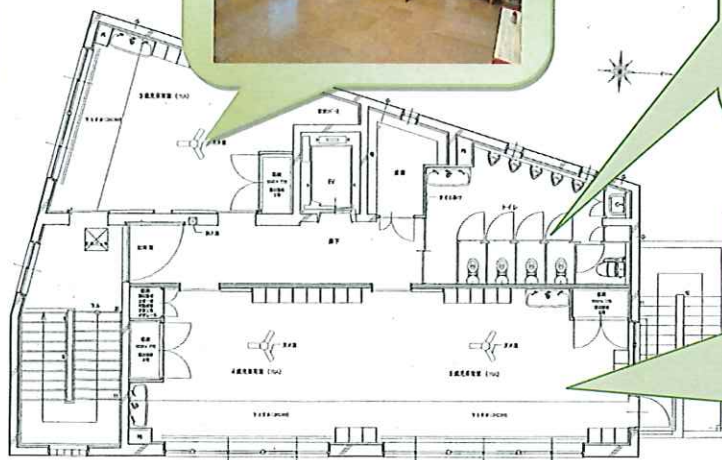
E-Mail: minamiyama@aobakai.or.jp

URL: <http://www.aobakai.or.jp/>

② 園舎見取り図

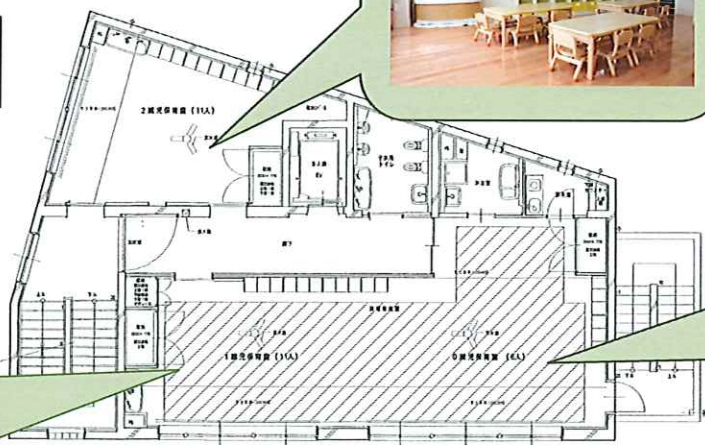
3階

幼児保育室



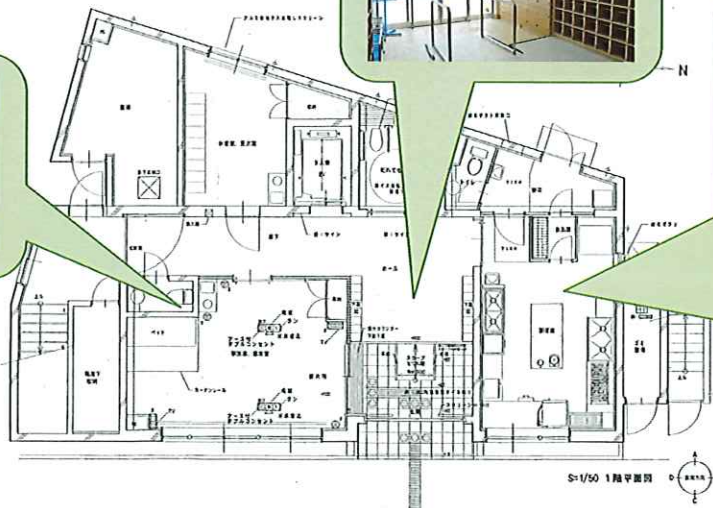
2階

乳児保育室



1階

事務室・医務室



給食室